

# I 平成26年度事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

当協会は、昭和23年8月に財団法人埼玉県消防協会として設立され、「消防思想を普及徹底し、消防諸施設の改善と消防活動の強化を図り、もって社会の災害を防止し、人類共通の福祉の増進に寄与すること。」を目的に活動している。

公益法人制度改革関連法の規定に基づき、平成24年4月1日付けをもって、公益財団法人埼玉県消防協会へ移行した。この移行と共に公益性をより高め、県民の更なる安心・安全の確保を図り、福祉の増進に寄与することが求められている。

当協会の事業の内容は、地域の消防・防災活動の中核的な担い手である消防団員及び消防職員への支援を通じ、地域の災害の防止に貢献するための事業を行っているが、その概要は次のとおりである。

## 1 事業の概要

### (1) 第28回埼玉県消防操法大会

平成26年8月23日(土)県消防学校を会場とし、県と共催により実施した。

ポンプ車の部に14隊、小型ポンプの部に3隊が出場、参加消防団の技術の向上と士気の高揚並びに団結心の強化が図られ、消防団活動の充実発展に寄与した。

なお、ポンプ車の部では川島町消防団が、小型ポンプの部では飯能消防団が優勝の栄誉に輝いた。

ポンプ車の部で優勝した川島町消防団は、平成26年11月8日(土)に開催された第24回全国消防操法大会に出場し、優秀な成績を収めた。

### (2) 慰霊祭事業

#### ア 慰霊祭の举行

平成26年11月17日(月)県消防学校を会場として、消防殉職・殉難者84柱に対する慰霊祭を举行、遺族及び消防関係者282人が参列した。

#### イ 死亡弔慰金の交付

在職中に死亡した消防団員10人、消防職員5人の計15人の遺族に対して弔慰金を交付した。

### (3) 第66回定例表彰

ア 表彰者概要

平成26年10月15日（水）「埼玉県県民健康センター」を会場として、優良消防団員など延べ34団体2,710人を表彰した。

イ 死亡特例表彰

在職中に死亡した消防団員7人に死亡特例表彰を授与した。

(4) 消防団員研修事業

ア 第1回消防団長等幹部研修兼女性消防団員研修

平成26年12月6日（土）、埼玉県消防学校視聴覚教室において消防団長等幹部研修兼女性消防団員研修を実施、消防団長等幹部64人が、女性消防団員126人が参加した。

研修内容は、東京防災指導協会から「谷口由美子氏」を講師に招き「地域の防火防災に果たす女性消防団員の役割」と題した講演を聴講したほか、女性消防団員による意見発表及び火災予防等啓発劇等の発表会を実施した。

特にこの研修会は、各消防団が全国女性消防団員活性化大会等で発表された松伏町消防団の啓発劇や川越市消防団員の活動事例発表、その他の先進女性消防団の活動を参考とし、県内各消防団のさらなる活性化に寄与することを目的として実施した。

イ 第2回消防団長等幹部研修

平成27年2月21日（土）、埼玉県防災学習センター研修室において第2回消防団長等幹部研修を実施、71人が参加した。

ウ 消防団員基礎教育研修

県消防学校と連携し、現地研修修了者（概ね入団3年以内）の新入消防団員を対象とした基礎教育研修を6回実施、合計509人（女性32人）が受講した。

回数	実施日	受講者数（女性数）
第1回	平成26年12月20日（土）	84人（2人）
第2回	平成27年1月10日（土）	77人（5人）
第3回	平成27年1月24日（土）	93人（6人）
第4回	平成27年1月31日（土）	98人（1人）
第5回	平成27年2月7日（土）	94人（8人）
第6回	平成27年3月14日（土）	63人（10人）
合計		509人（32人）

エ 消防団員幹部研修（初級幹部科・指揮幹部科）

県消防学校と連携し、消防団幹部を対象とした初級幹部科・指揮幹部科（現場指揮課程・分団指揮課程）研修を実施した。

種 別		実 施 日	受講者数(女性数)
初 級 幹 部 科		平成 27 年 2 月 13 日 (金) 2 月 14 日 (土)	98 人(0 人)
指 揮 幹 部 科	現 場 指 揮 課 程	平成 27 年 2 月 27 日 (金) 2 月 28 日 (土)	61 人(0 人)
	分 団 指 揮 課 程	平成 27 年 3 月 6 日 (金) 3 月 7 日 (土)	76 人(1 人)
合 計			235 人(1 人)

#### オ 住宅用火災警報器設置推進指導員研修

県防災学習センターにおいて、県内における住宅用火災警報器の設置率向上を目的とし、埼玉東部消防局予防課、課長補佐の「松川広之氏」を講師に迎え、住宅用火災警報器設置推進指導員研修を2回実施、消防団員等204人(女性47人)が受講した。

回 数	実 施 日	受講者数(うち女性団員数)
第1回	平成26年9月27日(土)	112人(27人)
第2回	平成26年9月28日(日)	92人(20人)
合 計		204人(47人)

#### カ 日本消防協会研修

消防団幹部特別研修に男性1人(越谷市消防団長)、消防団幹部候補中央特別研修に男性3人(1・2・3ブロック各1人)、女性2人(1・3ブロック各1人)を日本消防協会に推薦、全員が受講した。

### (5) 普及啓発・活性化事業

#### ア 防火ポスター・防火防災作文の募集及び配布

全日本消防人共済会の依頼を受け、県内小中学校あてにポスター等の募集を行うとともに、防火ポスターの配布を行った。

今年度は、熊谷市立別府小学校5年生「志賀友里乃さん」の応募作品が県内で初めて「最優秀賞」に選ばれ、全国で3万7千枚印刷、配布された。

#### イ 防災講演会開催

埼玉県防災学習センターとの共催により、県内4会場において災害リスク評価研究所代表の「松島康生氏」及び総務省消防庁消防団対策官の「佐藤敦氏」を講師に迎え、県民、消防職団員及び埼玉県防火防災指導者等を対象に防災講演会を実施した。なお、開催地、実施日及び受講者等については、以下のとおりである。

- 第1回 …… サンシティー越谷市民ホール
- 第2回 …… 本庄市児玉文化会館
- 第3回 …… 埼玉県県民健康センター
- 第4回 …… 入間市産業文化センター

回数	実施日	受講者数
第1回	平成26年 8月 9日 (土)	249人
第2回	平成26年 9月 6日 (土)	118人
第3回	平成26年10月15日 (水)	138人
第4回	平成26年11月 1日 (土)	122人
合計		627人

#### ウ 防火防災指導者人材バンク事業

県民の防災意識の高揚を図るため、防災に関する知識や経験を持つ消防職・団員OBなどを防災講演会や防災訓練の指導者として、自主防災会、自治会及び企業等に派遣している。

同事業をPRするため、リーフレットの印刷・配布を行い、併せて登録者の募集を行っている。

なお、平成26年度の派遣件数は3件6人、指導者の登録数は3人(累計94人)である。

#### エ 女性消防団員活性化事業

第20回全国女性消防団員活性化「ちば大会」が平成26年11月14日(金)に開催され、本県からは、消防防災課及び消防協会並びに25消防団から女性消防団員等関係者264人が参加した。

なお、この大会に当協会推薦の「松伏町女性消防団」が全国4消防団の中に選出され、「火災予防啓発劇」を発表、大変好評であった。

#### オ 消防団員確保及び消防団活性化事業

「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の制定・施行に伴い消防団員の確保並びに消防団のさらなる活性化を推進するため、埼玉県及び協力消防団と連携を図り、広く県民に消防団をPRした。

具体的には、4月19日(土)埼玉スタジアムにおいて、5月17日(土)及び18日(日)越谷市レイクタウンにおいて、10月4日(土)春日部市イオンモールにおいて、12月6日(土)埼玉スタジアムにおいて、1月10日(土)行田市出初式会場において、消防団員募集活動及び消防団PRを実施した。

(6) 福利厚生事業

ア 消防団員等福祉共済制度

公益財団法人日本消防協会による、消防職団員を対象とした消防団員等福祉共済の加入給付手続を行っている。

平成26年度は、遺族援護金13件、障害見舞金3件、入院見舞金33件、合計49件で総額14,740,000円を給付した。

イ 育英支援金の給付

育英支援規程による、殉職消防職団員の遺児に対する育英支援金の給付を行っている。

平成26年度は該当なしであった。

2 役職員に関する事項（平成27年3月31日現在）

(1) 役員数

役 職 名	常 勤	非 常 勤	備 考
会 長	0	1	代表理事
副 会 長	0	4	理事
理 事	1	16	常務理事 1
監 事	0	4	団長職 2、会計管理者 2
評 議 員	0	16	団長職
計	1	41	

(注) 同一親族等特別な関係にある者の理事等の役員に占める割合 0%

(2) 事務局職員数

常務理事兼事務局長 (常 勤) 1人  
 主 査 (常 勤) 1人  
 主 任 (常 勤) 1人

(3) 組 織

ア 役 員

会長 (1) — 副会長 (4) — 理事 (17) — 監事 (4) — 評議員 (16)  
 坂田秋雄(団長) 島田家次(団長) 新井義一 \*団長(2) \*団長(16)  
 西田哲三(団長) (常務理事) \*市会計管理者(2)  
 内村良一(団長) 小島敏幸  
 関根哲男(団長) (県危機管理防災部長)  
 \*団 長(10)  
 \*市 長 会(2)  
 \*町 村 会(2)  
 \*消 防 長 会(1)

イ 事務局

常務理事  
 兼事務局長 — 主 査 — 主 任  
 新井 義一 鷹野 淳子 栗原 幹雄

3 その他

付属明細書 「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。